

10・3京大集会へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2016年9月15日
No.406

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

京都派遣団報告～日々闘いは進む!

【9月14日(水)】

4学生への無期停学処分と10.3京大集会を多くの人に知ってもらい、そして繋がっていくために、新たに京大大学周辺へのポスティングをすることになりました。午前中からさっそくポスティング開始です。熊野寮の周辺を中心に、午前中の僅かな時間で750枚以上のビラをまくことができました。

昼には同学会運営会議に参加。京大生たちと、弾圧によってむしろ運動が広がっていることを確認し合い、そして処分撤回へ向けてさらに広い陣形をつくるための論議を行いました。今でもあらゆる方面から賛同メッセージが寄せられていますが、より積極的に、あらゆる人士に呼び掛けることが提案されたりと、夢が広がっています。みんな元気いっぱいです。

夕方にももう一度、ビラのポスティングを学生アパートなどを中心に行い、300枚以上を投函。今日だけでも1000枚を越える規模で、10.3京大集会を見出しにしたビラと『前進』が京都中にまかれることになりました。街宣と一緒に、ポスティングも継続的に行っていききたいと思います。目指せ京都市全域制覇! 万事うまくいっていると思います。10.3京大集会に向けて頑張りましょう!

【9月13日(火)】

13日は近畿大学の開講日にビラを撒きにいきました!

近畿大学には、初めてまきにいきました。しかし、近大当局は、すぐさま弾圧体制をしき警備員や職員を動員して監視体制をしいてきました。さすがキャンパスに原



子炉がある大学という感じです。キャンパスの敷地外でまいていても妨害してくる近大当局に苦戦しましたが、処分当該の作部君が演説すると一気に注目が集まりました(写真左)。弾圧がある中でも近大生が続々とビラを受け取ってくれました!(写真右) 180枚のビラがまけ、学生が演説をする作部委員長をバンバン写真で撮っていました。これからも関西の大学でどんどん登場し、10.3に向けて行動していこうと思います!

【9月12日(月)】

12日の朝は、京都の闘う労働組合=ユニオン自立と共に京都市役所前でビラまきを行いました。拡声器で10.3時計台前集会を呼びかけ、320枚のビラがまけました!

とりわけ、作部同学会委員長の熱烈な処分撤回の訴えには通勤中の労働者も注目していました!(写真裏面)

午後からは来る決戦に向けて全体で準備を行いました! 10.3時計台集会に向けて上り詰めていきます!

4学生への無期停学処分撤回!

10・3京大集会

10月3日(月)11時50分 京大本部時計台前(クスノキ前)
12時 集会開始
12時45分 第2回署名提出行動
【主催】 京都大学全学自治会同学会中央執行委員会



【全学連大会初参加者の感想—京都大・B】

私は2015年の反戦バリケードストライキにすごく否定的な立場を表明し続けてきました。でも、私が直感的におかしいと思ったことを、きちんと伝えるような言葉にするのは難しかったです。この間ごちゃごちゃ言い続ける私ときちんと議論してくれたすべての仲間に感謝します。

目の前の相手とどう信頼関係を作るか、それが私が自治の根幹だと思い続けてきたことであり、どんな社会運動をやるにしても絶対忘れてはならないと思っています。

今回の大会は私にとっては全学連の人とどういう関係を作るか問い、問われた大会でした。私の問いかけを真剣に受け止めてくれて、一方で私の実践にもどうなんだという問いかけが来て、その中で私の考えも深まったと思います。何よりも私が活動の中で大事にしてきたものを皆さんが本気で受け止めてくれて嬉しかったです。

もちろん不一致なところもあとから見えてくるとは思います。あとは、議論というよりも今後の実践でどんなものを見せられるかだと思っていますので、今後も地に足ついた地道な活動、働きかけ、対話を続けていきたいです。

【全学連大会初参加者の感想—首都圏・C】

全学連大会に初参加して、一番確信を得たことは全学連は社会を変えるために必要な存在だということです。

戦争は絶対に私たちになんの利益も生まない。むしろ悲しみや怒りしか生まれません。私は小さい頃から自然の中で暮らしてきました。命があふれている場所で育ったからなおさら、今の「命よりお金」の社会が許せません。安倍政権の戦争への道が許せません。だから全学連の闘いは必要だ

と思っています。私の希望です。

一生懸命道を渡ろうと歩く毛虫を見たとき、1分後には車にひかれて死んでしまうかもしれない。自分はこの毛虫のように今を一生懸命生きているのか問いたくなります。毛虫やそのほかの生き物だって生きてることが当たり前ではないはず。私は今までお金があったから生きてこれたのではない。頂いてきた命があったからです。これからもそうであるはず。

二日間にわたって激しい公安の学生への攻撃がありましたが、会場前にいた公安の方々は怒っていたのか。泣いていたのか。笑っていたのか。私にはなんの感情も見えませんでした。でも、明らかにこちらを敵として攻撃しているように感じます。18年間生きてきて初めて、同じ人間を敵として認識した瞬間でした。

大会は一人一人の強い思いが集まって、弾圧にも負けない団結を生んだのだと思います。私は自分の生きる道を見失わないように課題と向き合っていきたいです。そして、全学連の皆さんと共に戦争を止めるために、社会を変えるために闘っていきたいと思っています。



【当面する行動方針】

●9・16法政大開講日デモ～京大闘争連帯～

9月16日(金) 12時半 法大市ヶ谷キャンパス集合 13時 デモ出発(13時半終了予定)

●“市東さんの農地死守!” 10・9三里塚全国集会

10月9日(日) 正午～ 三里塚現地・反対同盟員所有地にて

【主催】三里塚芝山連合空港反対同盟



国境をこえた団結で朝鮮侵略戦争と労働法制改悪阻止へ!

11・6全国労働者総決起集会

11月6日(日) 正午 東京・日比谷野外音楽堂

民主労総11・12労働者大会

11月12日(土) ソウル



<呼びかけ> 全国民主労働組合総連盟ソウル地域本部(民主労総ソウル地本) / 国鉄千葉動力車労働組合(動労千葉) / 全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部(関生支部) / 全国金属機械労働組合港合同(港合同)